

# 答申案に掲載する取組内容の整理

資料 5

推進項目等	展開方向	取組内容（着色は答申案に掲載）	未掲載理由	既存を掲載
1 スマート化による新しい農林水産業の実現	(1)	スマート農業クラスター協議会の設立と計画策定		
	(2)	① 森林クラウドシステム研修会の実施による施業計画策定促進	既存	
		② ドローン等測量成果を活用した造林補助申請の促進	既存	
		③ 通信技術実証実験・急傾斜地用機械開発の成果を踏まえた導入推進の検討		
		④ インターネットでの情報発信によるサプライチェーン全体での情報共有		
2 多様性と都市近郊の立地を活かした力強い農業の展開				
本県の強みを活かし需要と直結した生産の新展開	(1)	① 麦・大豆等の需要拡大に向けたセミナーの開催・新商品開発等の支援		
		② 麦・大豆に転換する場合の取組補助、施設整備・機械導入の支援		○
		③ 飼料作物生産機械等の導入支援		○
	(2)	① 化学肥料低減技術を盛り込んだ栽培ごよみ作成支援		
		② 耕畜連携の取組支援（栽培試験、ペレット堆肥製造施設整備、生産機械導入、研修）	再掲	
	(3)	生産技術の確立と現場への普及		○
次代を担う経営力の高い担い手の育成	(1)	① 親方農家による新規就農者への指導・溶け込みサポート	既存	
		② 若手農業者同士の交流プラットフォーム設置		
	(2)	① 法人での女性の役職員登用、家族経営協定での役割分担の明確化による経営参画の推進		○
		② 分業化、勤務時間、アシストスーツ、男女別トイレ・休憩室・託児スペースの整備など環境整備の推進		○
	(3)	① 特定地域づくり事業協同組合による移住者への農業指導・体制整備の支援		
		② 就農支援センターの伴走支援による企業参入の推進		
		③ 農業法人による雇用就農者への実践的研修の実施支援	既存	
	(4)	① 農業高校・農業大学のプログラム充実支援	既存	
		② 学校給食を通じた体験学習や食育活動の支援	既存	
③ 農作業体験・収穫体験と併せた販売体験の提供への支援				
農地利用の最適化と効率的な生産基盤の確立	(1)	① スマート化に資する基盤整備の計画的推進		○
		② 土地所有者等への再整備の必要性の啓発		○
(2)	地域の話し合い促進による多様な経営体での合意形成支援			
地域の多様な人材が支え合う持続可能な地域協働体制の確立	(1)	① 中間支援組織等の支援による半農半X等の新たな人材確保		
		② 就農支援センターの伴走支援による企業参入の推進	再掲	
		③ 大学・NPO等と連携した地域固有課題解決の支援	既存	
	(2)	① CSA手法による消費者と農業者の関係づくり促進		
		② 企業CSAの導入に向けたマッチングの推進		
環境創造型農業（人と環境にやさしい）農業の取組拡大	(1)	化学肥料低減技術の確立について、2の本県の強みを活かし需要と直結した生産の新展開の(2)の①に記載		
	(2)	① 有機栽培への転換支援とオーガニックビレッジ宣言への取組支援		
		② 有機農業を含む環境創造型農業推進施策検討会での強化策の検討		
	(3)	消費者への情報発信による有機農産物等購入拡大の推進		

推進項目等	展開方向	取組内容（着色は答申案に掲載）	未掲載理由	既存を掲載
3 需要に応じた高品質な畜産物の生産力の強化	(1)	① フィールドパビリオンの展開と但馬牧場公園改修による発信力の強化		
		② コンソーシアムの推進、アニマルウェルフェアの取組推進、海外情報発信の強化	既存	
		③ 飼料用米給与等個性特長のある鶏卵の輸出促進	既存	
	(2)	① 地域や畜種にあった飼料作物の選定、生産機械等の導入支援	既存	
		② 耕畜連携の取組支援（栽培試験、ペレット堆肥製造施設整備、堆肥一時保管施設整備、散布機械導入）		
		③ 有機肥料を用いた海への栄養塩供給	再掲	
	(3)	暑さに強いスリック牛の飼養技術等の研究・普及推進		○
4 木材利用の拡大と資源循環型林業の推進	(1)	① 森林資源情報の森林クラウドへの登載と林業事業者での活用	既存	
		② 乾燥機増設や大径材加工設備の導入支援による供給体制強化		○
		③ 大径材の歩留向上、強度確保等技術の開発	既存	
		④ 高性能林業機械の導入促進	既存	
		⑤ セルロースナノファイバー等の新ニーズへの対応	既存	
	(2)	① 木製玩具の貸し出し等による子どもたちを含めた県民への普及啓発		○
		② 森林資源を活用した商品開発の推進	既存	
		③ 木造住宅の設計や施設の木質化への支援	既存	
		④ 木造・木質化を提案できる建築士を育成		
		⑤ 建築物等木材利用促進協定の締結による店舗等での木材利用促進		
		⑥ 早生樹の成長特性等把握による導入可能性調査	既存	
		⑦ Jクレジット制度について、10の(1)の②で記載		
	(3)	① 林業事業者による就職ガイダンスの支援、森林大学校での技術者養成	既存	
		② 林業事業者への就業形態に関する情報の共有		
③ 特定地域づくり事業協同組合による技術指導の支援				
④ 特殊健康診断の実施、福利厚生の実施、退職者へのアンケートによる理由の把握・分析				
5 豊かな海と持続的な水産業の実現	(1)	① ひょうご豊かな海づくり県民会議の設立による活動のネットワーク化と普及啓発の展開		
		② 一次産業同志の連携による栄養塩類供給の取組推進		
		③ 養殖漁業での試験研究成果の活用や新品種導入、新技術の開発・普及	既存	
	(2)	海浜清掃や森づくり、漁業体験などの県民参加型イベント開催の支援		○
	(3)	① 省エネルギー機器の導入支援による省コスト化と環境負荷低減の推進	既存	
		② ブルーカーボンプクレジットの創出、養殖ノリクレジット化の検討		

推進項目等	展開方向	取組内容（着色は答申案に掲載）	未掲載理由	既存を掲載
6 農林水産物のブランド力強化と生産者所得の向上	(1)	① 専門家派遣やシンポジウムによるSDGsへの理解促進	既存	
		② 登録制度の創設による消費者へのPRとブランド化推進		
		③ 異業種連携による新商品・新サービスの開発支援におけるSDGs・カーボンニュートラル関連取組の優先採択	再掲	
	(2)	① 地域商社を介した実需者と生産者のマッチング		
		② 異業種連携による新商品・新サービスの開発支援におけるSDGs・カーボンニュートラル関連取組の優先採択	再掲	
	(3)	① 異業種連携による新商品・新サービスの開発支援におけるSDGs・カーボンニュートラル関連取組の優先採択		
		② 農作業体験・収穫体験と併せた販売体験の提供への支援	再掲	
	(4)	① 社会情勢に即したブランド戦略の見直し	既存	
		② 公民連携型アンテナショップでの県産品の魅力発信	既存	
		③ インバウンド需要増や万博を見据えたPR、外国人向けコンテンツの整備・多言語対応		
		④ JETROや輸出商社と連携した商品の掘り起こしや海外プロモーションの実施	既存	
		⑤ 万博やDCに向けた体験型ツーリズムの実施、フィールドパビリオン・関連施設への観光客の誘導		
		⑥ 山田錦の魅力の地域での共有や発信による日本酒消費の底上げ	既存	
	7 食の安全を支える生産体制の確保	(1)	① 研修会の実施や事例紹介による農業の適正使用や加工時のHACCPに沿った衛生管理の支援	
② 野鳥対策を含めた指導による鳥インフルエンザの発生予防と発生時の速やかな対応、経営再建支援			既存	
(2)		① 兵庫県認証食品、有機JAS、GAPなどの認証取得の推進		○
		② 認証食品の情報発信による消費者理解の促進、イベント実施等による認知度向上		○
8 特色を活かした活力ある地域づくりの推進	(1)	① 農林漁業体験施設開設者への施設整備支援・講座開設への初期支援	再掲	
		② 地域活性化に向けた関係者マッチング・地域づくり人材の育成等による都市部住民の流入促進		
		③ 多面的支払制度の活動組織の広域化		○
		④ 行政・猟友会・民間事業者などが一体となった有害鳥獣の捕獲		○
	(2)	スマート獣害対策機器の情報共有と害獣情報の一元化による対策の策定支援		○
	(3)	新規病害虫の早期発見のための調査、防除技術の開発・普及		○
	(4)	研修会実施による都市農業への理解促進、農業体験・料理教室の開催支援による都市農地と住民の共生推進		
	(5)	① バイオマスプラントの整備・活用システム作成支援、情報発信	既存	
		② セミナーの開催による理解醸成とSDGs登録制度を活用したPR		
		③ おがくずの堆肥利用・間伐材からの木質チップ生産、竹の牡蠣筏への利用などを推進	既存	
9 農山漁村の防災・減災対策の推進	(1)	ICT施工技術の試行と情報提供		○
	(2)	① ため池防災工事推進計画に基づく防災対策の実施、事前放流施設の整備等によるため池の治水活用の推進		○
		② 効率的な森林施業に加え、林道を災害迂回路として活用するため、平時から住民に周知		
		③ 山地災害危険地区で災害危険度を調査し、災害の未然防止や復旧対策に活用		○
		④ 津波防災インフラ整備計画に基づき、漁港への地震津波対策の実施、海岸保全施設の長寿命化		○
		⑤ 災害リスク情報の集約化		○

推進項目等	展開方向	取組内容（着色は答申案に掲載）	未掲載理由	既存を掲載
10豊かな森づくりの推進	(1)	① Jクレジットの取組支援と森林所有者・林業事業者への成果の波及	既存	
		② Jクレジットへの理解醸成により企業と森林クレジットのマッチング促進		
		③ 放置森林への森林整備の斡旋や直接管理の実施	既存	
		④ 地域住民による森林整備活動に必要な資材・機材の購入支援	既存	
	(2)	① 森林ボランティアや企業の森づくり活動の広報を強化	既存	
		② 森の癒し効果や森林資源の活用方法を発信し、若い世代を中心に里山と親しむライフスタイルを啓発	既存	
		③ 森林ボランティア団体を森林環境教育の担い手と位置づけ、指導スキルの向上等を推進		
11食と「農」に親しむ 楽農生活の推進	(1)	中間支援組織について、2の地域の多様な人材が支え合う持続可能な地域協働体制の確立の(1)の①に記載		
	(2)	農林漁業体験施設開設者への施設整備支援・講座開設への初期支援、若者・子ども対象メニューの開発支援		
12「農」と多様な 分野との連携強化	(1)	① 園芸療法による農福連携の取組拡大、園芸療法士の育成・医療福祉施設への斡旋等	既存	
		② ノウフクJAS認証制度のPR、登録認証機関の県内誘致、ノウフクアワード受賞者の販路拡大支援		○
		③ 従来の取組に加え、障害者・高齢者の特性に応じた農作業の検討		
		④ 優良事例の紹介、スマート農機や作業方法などの情報共有	既存	
	(2)	① 外国人向けコンテンツの整備・多言語対応、交流人口の拡大、農林水産物販路の拡大、農山漁村の活性化		
		② 施設整備や専門家派遣による経営計画策定等を支援し、県民が農山漁村を訪れる場づくりを推進	既存	
		③ 神戸・阪神間でのフェア開催により、県産農林水産物の認知度を向上		
13県民への農林水産物の 安定供給と県産県消の推進	(1)	① おいしごはんを食べよう県民運動による日本型食生活の普及啓発		○
		② 健康面に着目した米粉利用商品の利用推進	既存	
		③ 県産麦・大豆のPRやECサイトによる販売支援		○
		④ 卸売市場間の農産物の相互融通、直売所の品揃え充実、フェアの実施による県産県消の推進	既存	
		⑤ SDGs登録制度を活用した情報発信による消費者の県産品購買機運の醸成		
		⑥ アドバイザーの派遣による小中学校給食での県産食材の利用推進		○
	(2)	① 温室効果ガス簡易算定シートや見える化ラベルの活用によるCO2削減の可視化の推進		
		② 事業者によるカーボンフットプリントを活用した取組の促進や、県民への普及促進		